

11.7 土 18:00開演(17:30開場)
金沢市文化ホール

春の祭典



Chorégraphie / Choreography: Marie Chouinard Photo: Nicolas Ruel
Interprètes / Dancers: Carol Prieur, James Viveiros

現在でも様々な振付家により上演されるストラヴィンスキーのバレエ音楽「春の祭典」。シュイナールは、シンプルかつ幻想的な舞台セットに呼応した奇抜な衣装と、激しく妖しい振付により原初的で神話的な世界を生み出し、「春の祭典」上演史に新たな1ページを付け加えた。

「私は生命が初めて誕生した直後の瞬間を表現した。」— マリー・シュイナール

コンセプト・振付・芸術監督: マリー・シュイナール
出演: カンパニー マリー・シュイナール
音楽: ロベール・ラシーヌ「シグナチュール・ソノール」(1992)、イーゴリ・ストラヴィンスキー「春の祭典」(1913)
共同製作: ナショナル・アーツ・センター(オタワ)、フェスティバル・アンテルナショナル・ドゥ・ヌーヴェル・ダンス(モントリオール)、クンステンセントルム・ヴォーラウト(ゼント)
初演: 1993年 オタワ(カナダ)
(上演時間 45分)

アンリ・ミシヨールの ムーヴマン



Photo: Sylvie-Ann Paré Interprète/Dancer: Lucy May

フランスの詩人で画家、アンリ・ミシヨールの詩画集「ムーヴマン」にインスパイアされて創作した作品。「ムーヴマン」の大胆な形態のデッサンを、ダンサーが身体能力を駆使して表現する。最初は一人で始まり、最後は大勢のダンサーがデッサンを再現。シュイナールは小道具を一切使わず映像と身体表現だけでスペクタクルな空間を作り上げる。

振付・芸術監督: マリー・シュイナール
出演: カンパニー マリー・シュイナール
音楽: ルイ・デュフォー
テキスト・画: アンリ・ミシヨール「ムーヴマン」(ガリマール社、1951)より、アンリ・ミシヨールの版権所持者およびガリマール社の許可のもと抜粋
初演: 2011年 ウィーン(オーストリア)、2005年 モントリオール(カナダ)でのソロパフォーマンスを含む
(上演時間 35分)

「驚愕のダンサーたちによる驚愕のダンス」 — 『シアトル・タイムズ』紙

「官能に満ち、陽気さと内気さを兼ね備えた勇敢な振付」 — 『ファイナンス』紙

Compagnie Marie Chouinard

Japan Tour 2015

大胆かつエロティック。時に神との交感を感じさせ

活気に満ちた生命力で生み出される祝祭的なダンス!

精鋭のダンサー10名による舞台作品『春の祭典』『アンリ・ミシヨールのムーヴマン』の豪華2本立てを金沢市文化ホールで。

観客の願いに呼応してマリー・シュイナールが即興で舞うソロ最新作『イン・ミュージアム』を金沢21世紀美術館のアート空間にて。

カナダ・モントリオールから、その並外れたダンスと振付を存分に堪能する2日間。

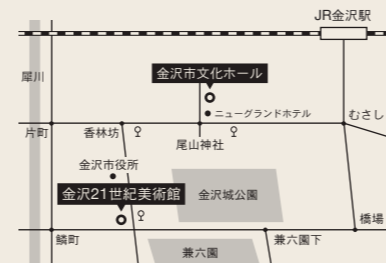
金沢市文化ホール『春の祭典』『アンリ・ミシヨールのムーヴマン』チケット情報

日時・会場 2015年11月7日(土) 18:00開演(17:30開場) 金沢市文化ホール
※終演後にマリー・シュイナールによるアフタートークを行います。
料金 全席指定 一般4,000円(当日4,500円) / 学生2,000円(当日2,500円) ※未就学児入場不可
チケット取扱 石川県立音楽堂チケットボックス / 香林坊大和プレイガイド / 金沢市文化ホール
ローソンチケット TEL 0570-084-005(Lコード 56187) / チケットぴあ TEL 0570-02-9999(Pコード 445-405)
※金沢21世紀美術館 友の会会員向けにチケットの優待販売を行います。詳細は友の会ウェブサイトまで。
(www.kanazawa21.jp/tomonokai)
主催・問合せ (公財)金沢芸術創造財団 TEL 076-223-9898(平日 9:00~17:00) www.kanazawa-arts.or.jp
★関連公演情報 Co.山田うん『春の祭典』ツアー 日時:2015年12月19日(土)、20日(日) 会場:金沢市民芸術村パフォーミングスクエア
※11月7日(土)マリー・シュイナール公演時にチケットをお求めの方に割引特典あり

金沢市文化ホール

〒920-0864 石川県金沢市高岡町15番1号
TEL 076-223-1221 FAX 076-223-1299
URL www.bunka-h.gr.jp

【アクセス】JR金沢駅バスターミナル東口3番・8~11番乗り場よりバスにて「南町・尾山神社」下車、徒歩約3分。



金沢21世紀美術館

〒920-8509 石川県金沢市広坂1丁目2番1号
TEL 076-220-2800 FAX 076-220-2802
URL www.kanazawa21.jp

【アクセス】JR金沢駅バスターミナル東口3番・6番乗り場よりバスにて約10分「広坂・21世紀美術館」下車すぐ。東口8~10番乗り場よりバスにて約10分「香林坊(アトリオ前)」下車、徒歩約5分。

11.8 日 13:00-16:00
金沢21世紀美術館 交流ゾーン

イン・ミュージアム



Photo: Sylvie-Ann Paré Interprète / Dancer: Marie Chouinard

古代ギリシャの聖地デルフォイの予言者ピュティアを思わせる姿のシュイナールが、観客からの問いや願いに即興で応えるパフォーマンス。振付家として国際的に名声を得たシュイナールの3時間に渡り繰り広げられる観客との交歓をお楽しみください。

※交流ゾーン(本多通り側)で上演する無料公演。上演中は何時からでも、好きなだけご覧下さい。

コンセプト、パフォーマンス、衣装・装飾: マリー・シュイナール
初演: 2012年 ベー・サン・ポール(カナダ)
(上演時間 3時間)

ダンスワークショップ 11.3[火・祝] 14:00-16:00

カンパニーの創造性に富んだ世界と遭遇できる経験者向けワークショップ。呼吸、声、脊髄の感覚を呼び覚ますことから始め、受講者が自分自身の内なる宇宙と繋がるようになります。その後カンパニーのレパートリーを体験します。
講師: カンパニーダンサー
会場: 金沢21世紀美術館シアター21
対象: 中学生以上。舞踊経験5年以上(ジャンル不問)
定員: 30名(要事前申込み) 参加費: 1,000円

主催・問合せ: 金沢21世紀美術館[(公財)金沢芸術創造財団] TEL 076-220-2811(交流課)



カンパニー マリー・シュイナール

Compagnie Marie Chouinard



Photo: Laurence Labat

マリー・シュイナールは78年に処女作を発表し、本質の探求に憑かれた鬼才なアーティストとして瞬く間にその地位を確立した。12年間のソロ活動後、90年に「カンパニー マリー・シュイナール」を設立。生の媒体としての身体を称賛しつつ、精力に充ちたムーヴメントを通して多様化した構造のダンス作品を創作している。07年カナダ勲章オフィサー級、09年フランス芸術文化勲章シュヴァリエ受賞。05年カンパニー作品「ショパン」による二十四の前奏曲「コラール〜讃歌〜」で初来日し、06年「牧羊の午後」『春の祭典』、09年「オルフェウス&エウリディケ」と日本ツアーを開催し、毎回大きな衝撃と絶賛を持って迎えられている。

カンパニー マリー・シュイナール 日本ツアー 2015

- KAAAT神奈川芸術劇場
「春の祭典」[アンリ・ミシヨールのムーヴマン] 10/24(土) 18:00、10/25(日) 15:00
- 高知県立美術館
「春の祭典」[アンリ・ミシヨールのムーヴマン] 10/31(土) 19:00
「イン・ミュージアム IN MUSEUM」 11/1(日) 13:30

【主催】(公財)金沢芸術創造財団
金沢21世紀美術館[(公財)金沢芸術創造財団]
【助成】(一財)地域創造
平成27年度文化庁劇場・音楽堂等活性化事業
ケベック・アーツカウンシル、カナダ芸術評議会
モントリオール・アーツカウンシル
【特別協力】北陸放送
【後援】カナダ大使館、ケベック州政府在日事務所、
北國新聞社、テレビ金沢、石川テレビ、エフエム石川
【制作協力】国際舞台芸術交流センター

